

放課後児童クラブとは

保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の遊び及び生活の場であり、子どもたちは保護者が迎えに来るまで放課後児童クラブで過ごします。多くのクラブでは小学1年生から6年生までの児童が利用しています。

放課後 児童クラブの一日 (活動内容の例)

● 子どもたちを迎える準備 [13:30]

クラブ室の換気、連絡帳の確認などの事務作業。



● ミーティング [14:00]

支援員全員によるミーティング。一日のスケジュールや連絡事項などについて情報共有。

(支援員:放課後児童クラブの従事者)



● 子どもたちが来所 [15:00]

授業を終えた子どもたちが放課後児童クラブに来所。



● 宿題タイム、おやつ [15:30]

各自で宿題を行う。支援員が声かけを行うこともあり。

その後はおやつタイム。
(おやつ不提供のクラブもあります)



● 遊び [16:00]

クラブ室内や屋外での遊びの時間。遊びは心身の健やかな成長に欠かせない大切な活動です。



● 帰りの会 [17:00]

保護者の迎えを待つ前に、一日の振り返りなどを行います。



● 保護者迎え [~19:00]

保護者の迎えまでクラブ室内で過ごします。



※放課後児童クラブの開所時間や一日の流れなどの運営内容及び労働条件等は各市町により異なります。